



1 月 15 日 (日) **鏡開き式** 一年に一度しかない昇級審査と皆勤賞・精勤賞の表彰、紅白試合、その後にお汁粉を食べる大事な日です。まず昇級審査は、日頃の稽古態度は勿論、受身の試験、各柔道大会や紅白試合の成績などが審査の対象です。



皆勤賞は、1 度も休まず練習に来ると言う、大人でも大変難しい行いです。(休みが三日間以内の人は精勤賞として表彰されました) 頑張って達成しましょう。

紅白試合では、試合に慣れてない子供も一生懸命に勝負を争っていました。

紅白試合の結果が発表され「しるこ会」が始まり、館長先生からお菓子ももらって美味しく楽しく鏡開き式が終了しました。

その後、先生方と御父兄とで反省会が始まりました。館長先生のご挨拶で「子供達が町道場で柔道を教わって中学校高校へ、県柔連、都柔連、全柔連、講道館と皆が成長して歩んでいきます。何処に行っても恥ずかしくない、礼儀正しい立派な選手を育てて行きたい。だから私達がしっかりと道を教えて行かなければいけません。ここにいる先生方お母さん方もご協力宜しくお願いします！」年の始めに身の引き締まるお言葉、ありがとうございました。



今年も一年、みんなで頑張りましょう！

(緒方光一)